

KENWOOD

アクティブスピーカー

AS-BT50

取扱説明書 保証書付

ご購入いただきまして、ありがとうございました。

ご使用前に、製品を安全に正しくお使いいただくため、取扱説明書の「安全上のご注意」、本文をよくお読みのうえ、説明の通りお使いください。取扱説明書は大切に保管して、必要になったときに繰り返しお読みください。本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド

Kenwood Corporation

【お電話による使いかた・商品に関するご相談】

JVC ケンウッドカスタマーサポートセンター

受付時間 月曜日～金曜日 9:30～18:00
土曜日 9:30～12:00、13:00～17:30
※日曜、祝日及び当社休日を除く

フリーダイヤル  0120-2727-87

2011年4月より上記電話番号に変更しております。

- 携帯電話、PHS、IP 電話からは **045-450-8950**
- FAX **045-450-2308**

ユーザー登録について

カスタマーサポートの向上のため、ユーザー登録（My-Kenwood）をお願いしています。当社ホームページ内で登録ができます。なお、詳細につきましては、利用規約等を事前にお読みください。

<http://jp.my-kenwood.com>



安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。記載している表示・図記号についての内容を良く理解してから本文をお読みになり、必ずお守りください。

- 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



△記号は、注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用・故障・その他の不具合およびこの製品の使用によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- ・お客様または第三者がディスクなどへ記録された内容の損害
- ・録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

この「安全上のご注意」には、当社のオーディオ機器全般についての内容を記載しています。（説明項目の中には、本文での説明と重複する内容もあります）

警告

異常のときは



異常が起きた場合は AC アダプターを抜く

内部に水や異物が入ったり、煙が出たり、変な臭いや音がしたりした場合は、すぐに電源スイッチを切り、AC アダプターをコンセントから抜き電池を取り出す。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙や、異臭、異音が消えたのを確かめてから修理をご依頼ください。

電源コード・プラグについて



電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したり、ステーブルや釘などで固定しない。

電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしな。コードを敷物などで覆ってしまうと、気付かずに重いものをのせてしまうことがあります。

コードが傷つき、火災・感電の原因となります。

電源コードが傷ついたら（芯線の露出、断線など）販売店または当社サービス窓口へ交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して、火災の原因となります。また、電源プラグの刃に触れると、感電の原因となります。電源プラグを根元まで差し込んでみゆるみがあるコンセントの場合には、販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

設置について



AC アダプターの電源プラグは交流 100 ボルトに接続する

この機器は、交流 100 ボルト専用です。指定の電源電圧以外で使用すると、火災・感電の原因となります。



風呂、シャワー室では使用しない

風呂、シャワー室など湿度の高いところや、水はねのある場所では使用しない。火災・感電の原因となります。



機器の上に花瓶やコップなど水の入った容器を置かない

水がこぼれて中に入ると、火災・感電の原因となります。



機器の上でろうそくやランプなど火のついたものを置かない

本機のカバーやパネルにはプラスチックが使われており、燃え移ると火災の原因となります。

使用について



水をかけたりぬらしたりしない

火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



雷が鳴り始めたらアンテナ線や電源プラグには触れない

感電の原因となります。

お手入れ



電源プラグを定期的に清掃する

電源プラグにほこりなどが付着していると、湿気等により絶縁が悪くなり、火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いて、乾いた布で取り除いてください。

⚠️ 注意

異常のときは



落としたり AC アダプターを抜く
AC アダプターや機器を落としたり、カバーやケースが壊れたりした場合は、電源スイッチを切り、AC アダプターをコンセントから抜き、点検、修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

電源コード・プラグについて



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。



電源コードおよび AC アダプターを熱器具に近づけない

電源コードおよび AC アダプターを熱器具（ストーブ、アイロンなど）に近づけない。ケースやコードの被服が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

設置について



不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。



湿気やほこりの多い場所に置かない

油煙や湿気の当たる調理台や加湿器のそば、湿気やほこりの多い場所に置かない。火災・感電の原因となることがあります。

設置について



温度の高い場所に置かない

窓を閉め切った自動車の中や直射日光があたる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない。本体や部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。



機器に乗らない

機器に乗ったり、ぶら下がったりしない。特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。



移動させるときは電源プラグを抜く

移動させるときは、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線、スピーカーコード、その他接続コード類を全て外す。コードを抜かずに移動するとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



機器の接続は取扱説明書に従う

関連機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する。また、接続は指定のコードを使用する。誤った接続、指定以外のコードの使用、コードの延長をすると発熱し、やけどの原因となることがあります。

注意

使用について



長期間使用しないときは AC アダプターを抜く

旅行などで長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。火災の原因となることがあります。



機器の内部に異物を入れない

機器の通風孔、開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしない。火災・感電の原因となることがあります。



機器や AC アダプターのケースを開けたり改造したりしない

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となることがあります。点検、修理は販売店または当社サービス窓口にご依頼ください。



ディスク挿入口に手を入れない

手がはさまれて、けがの原因となることがあります。特にお子さまにはご注意ください。



レーザー光源をのぞき込まない

レーザー光が目当たると、視力障害を起こすことがあります。



ひび割れディスクは使わない

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない。ディスクは機器内で高速に回転しますので、飛び散って、けがの原因となることがあります。

電池について



電池の取り扱いに注意する

次のことを、必ず守ってください。

- ・極性表示（プラス“+”とマイナス“-”の向き）に注意し、表示どおりに入れる。
- ・指定の電池を使用する。
- ・使い切ったときや、長期間使用しないときは、取り出しておく。
- ・新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
- ・違う種類の電池を混ぜて使用しない。
- ・充電電池と乾電池を混ぜて使用しない。
- ・電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れてたりしない。

電池は誤った使い方をすると、破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を破損する原因となることがあります。

電池を入れたままにしておくと、過放電により液がもれ、けがややけどの原因となることがあります。

液がもれた場合は、点検、修理をご依頼ください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。



電池は乳幼児の手の届かないところに置く

電池を誤って飲み込むおそれがあります。ボタン電池など小型の電池は特にご注意ください。万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

安全上のご注意

⚠ 注意

音量について



はじめから音量を上げすぎない
突然大きな音が出て、聴力傷害などの原因となることがあります。特にヘッドホンをご使用になるときは注意してください。



耳を刺激するような大きな音で長時間続けて聴かない

聴力に悪い影響を与えることがあります。特にヘッドホンをご使用になるときは注意してください。



長時間音が歪んだ状態で使わない
スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

お手入れ



お手入れの際は電源プラグを抜く
お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く。感電の原因となることがあります。

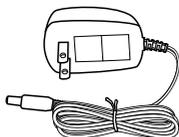


定期的に内部の点検、清掃をする
3年に1度程度を目安に、機器内部の点検、清掃をお勧めします。販売店、または最寄のケンウッドサービス窓口
に費用を含めご相談ください。
内部にほこりのたまったまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。

付属品について

付属品

ACアダプター
(AC-060100A : 1個)



設置するときは

本機を設置するときのご注意

- ・必ず水平で安定した場所に設置してください。台などの上に設置する場合は、必ず台の強度を確認してください。
- ・スピーカーの磁気により、テレビやパソコンの画面に色ムラが発生することがあります。テレビやパソコンから少し離して置いてください。

⚠ 注意

機器およびACアダプターを設置するときは、以下のことをお守りください。放熱が十分でないと内部に熱がこもり、故障や火災の原因となることがあります。

- ・機器の上面に、放熱の妨げになるものを置かないでください。
- ・あおむけや横倒し、逆さまにして使用しないでください。
- ・布をかけたり、じゅうたん、布団の上に置いて使用しないでください。
- ・風通しの悪い狭い所で使用しないでください。
- ・機器の上面から、50cm以上スペースを空けてください。

機器はコンセントに容易に手が届く位置に設置し、異常が起きた場合すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切っただけでは機器は電源から完全に遮断されません。完全に遮断するには、電源プラグを抜いてください。

保管とお手入れ

次のような場所に置かないでください。

- ・直射日光の当たる場所。
- ・湿気やほこりの多い場所。
- ・暖房器具の熱が直接当たる場所。

結露にご注意

本機と外気の温度差が大きいと、本機に水滴（露）が付くことがあります。この現象がおきますと、本機が正常に動作しないことがあります。このようなときには、数時間放置し、乾燥させてからご使用ください。

気温差の大きいところへ持ち込んだときや、湿気の多い部屋などでは、特に結露にご注意ください。

汚れたら

前面パネル、ケースなどが汚れたときは、柔らかい布でからぶきします。シンナー、ベンジン、アルコール、接点復活剤などは変色、変形の原因になることがありますので、ご使用にならないでください。

ステレオ音の
エチケット



音のエチケット

楽しい音楽も、時と場所によっては気になるものです。隣り近所への配慮を十分いたしましょう。ステレオの音量は、あなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。特に静かな夜間には、小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には、特に気を配りましょう。窓を閉めたり、ヘッドホンをご利用になるのも一つの方法です。お互いに心を配り、快適な生活環境を守りましょう。

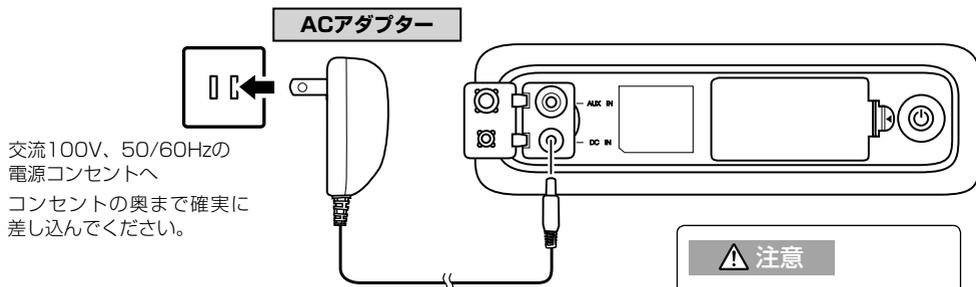
電源について

本機の電源は、付属のACアダプターまたは市販の乾電池を使用します。

ACアダプターを使用

接続上のご注意

接続が終了するまで、電源コードのプラグをコンセントへ差し込まないでください。接続したコード、ケーブル類を抜くときは、事前に必ず本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。



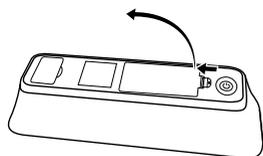
交流100V、50/60Hzの電源コンセントへコンセントの奥まで確実に差し込んでください。

注意

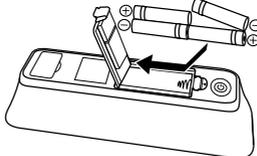
- ・この製品には、付属のACアダプター「AC-060100A」をご使用ください。
- ・付属のACアダプターを他の機器で使用しないでください。火災や感電の原因となります。

乾電池を使用

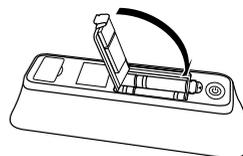
1 ふたを開ける。



2 電池を入れる。



3 ふたを閉める。



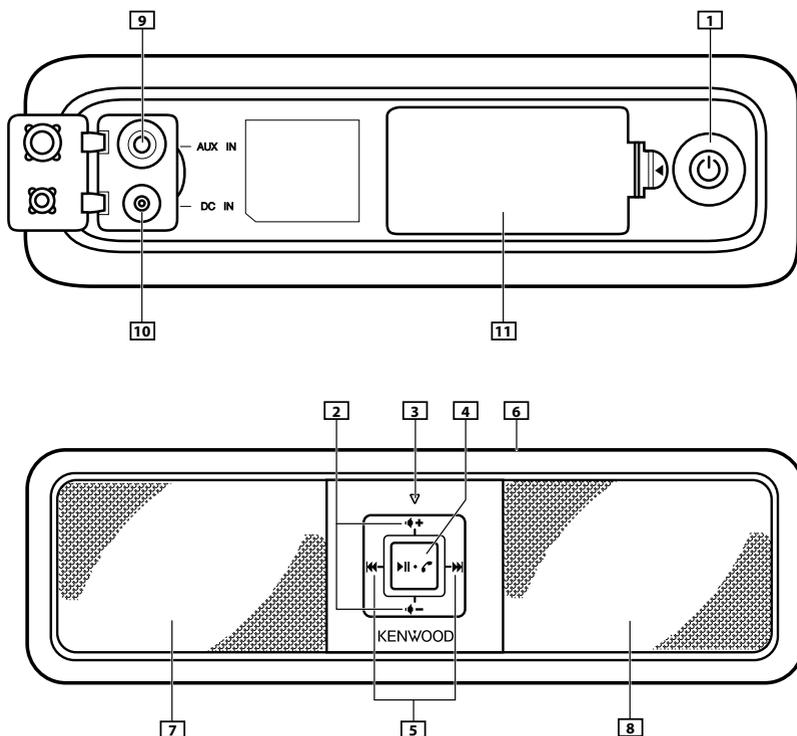
- ・市販品の単3形アルカリ乾電池(R6)4本を極性(+、-)のマークにしたがって入れてください。
- ・端子(バネ)を変形または破損させないように注意してください。

- ・電池の残り容量が少ないと、動作インジケータが赤色に点灯します。新しい乾電池と交換するか、またはACアダプターを使用してください。動作インジケータが赤色の状態では、Bluetooth機能が正常に動作しません。
- ・電池を交換するときは、4本とも新しい乾電池と交換してください。

注意

電池を直射日光(炎天下)や火のそばなど高温となる場所に置かないでください。発熱・破裂・発火による火災、けがの原因となることがあります。

各部のなまえと働き



1 電源

- 電源の ON/OFF を切り替えます。

2 音量調整

- 音量を調整します。+ を押すと音量が上がり、- を押すと音量が下がります。

3 動作インジケータ

- 赤色：乾電池の残り容量不足
- 青色：正常動作状態

4 ▶/||

- 再生 / 一時停止をします。



- 通話（電話を受ける / 切る）ができます。

5 ◀◀/▶▶

- 曲をスキップします。(Bluetooth 接続時)

6 マイク

7 8 スピーカーユニット

9 AUX IN (Φ 3.5mm ステレオミニジャック)

- 外部機器を接続します。

10 DC IN

- AC アダプターを接続します。

11 乾電池挿入口

Bluetoothとそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INC の登録商標で、株式会社ケンウッドはライセンスを受けて使用しています。その他の商標および名称はそれぞれの所有者に帰属します。

基本的な使いかた

本機とBluetooth機器をペアリング（登録）すると、Bluetoothオーディオを使用したり、ハンズフリー機能を利用して電話を受けたりすることができます。

ペアリングする

1 電源をONにする。

- 【**⏻**】電源を押す。
- 動作インジケータが点灯します。
- 電源がONのときに【**⏻**】電源を押すとOFFになります。

2 ペアリングを開始する。

- 【**▶/■**】を5秒間押しつづける。
- 動作インジケータが高速で点滅し始めます。
- ペアリング可能な機器を最大で5分間検索します。

3 相手機器でペアリング操作をする。

- 「AS-BT50」を選ぶ。
- A2DPおよび、HFPまたはHSPに対応したBluetooth機能搭載機器とペアリングしてください。ペアリングの方法は、相手機器の取扱説明書を合わせてご覧ください。
- ペアリング中に、相手機器からPINコードの入力を求められる場合があります。そのときは、本機のPINコード“0000”を入力してください。

4 ペアリングが成功すると動作インジケータがゆっくり点滅します。

- 5分以内にペアリングしてください。5分以内にペアリングできなかったときは、検索が終了し動作インジケータが点灯します。
- 途中でペアリングを中止するときは、【**◀◀**】を5秒間押しつづけます。動作インジケータが点灯します。
- ペアリングを中止したあと、再度ペアリングするには手順2から操作してください。

-  動作インジケータが点灯しているときに【**◀◀**】を5秒間押しつづけると、ペアリング情報が削除されます。（お買い上げの状態に戻ります。）正しくBluetooth接続できないときは、ペアリング情報を削除してから、再度ペアリングしてください。

一度ペアリングした機器を接続する

1 電源をONにする。

- 【**⏻**】電源を押す。
- 動作インジケータが2回の点滅を繰り返します。

2 ペアリング済みの機器から本機へBluetooth接続する。

- 相手機器の取扱説明書を合わせてご覧ください。

3 接続が成功すると動作インジケータがゆっくり点滅します。

- 5分以内に接続してください。
- 接続を切断するときは、【**◀◀**】を5秒間押しつづけます。動作インジケータが点灯します。
- 接続を切断したあと、再度接続するには【**▶/■**】を押して、手順2をくりかえします。

一度ペアリングした機器とは別の機器とペアリングする

1 電源をONにする。

- 【**⏻**】電源を押す。
- 動作インジケータが2回の点滅を繰り返します。

2 別の機器とのペアリングを開始する。

- 【**▶/■**】を5秒間押しつづける。
- 動作インジケータが高速で点滅し始めます。
- ペアリング可能な機器を最大で5分間検索します。

3 新たに接続したい機器でペアリング操作をする。

- 「AS-BT50」を選ぶ。
- A2DPおよび、HFPまたはHSPに対応したBluetooth機能搭載機器とペアリングしてください。ペアリングの方法は、相手機器の取扱説明書を合わせてご覧ください。
- ペアリング中に、相手機器からPINコードの入力を求められる場合があります。そのときは、本機のPINコード“0000”を入力してください。

4 ペアリングが成功すると動作インジケータがゆっくり点滅します。

- 5分以内にペアリングしてください。
- 途中でペアリングを中止するときは、**[I◀◀]**を5秒間押しつづけます。動作インジケータが点灯します。
- ペアリングを中止したあと、再度ペアリングするには手順2から操作してください。

Bluetoothオーディオを聞く

1 Bluetoothオーディオを再生する。

[▶/II] を押す。

- Bluetooth接続中にAUX INに外部機器を接続すると、自動でAUX入力に切り替わります。(右記「外部機器を聞く」をご覧ください。)

2 お好みの音量になるまで**◀+ / +▶**を押す。

- 電源をOFFにすると、聞いていた音量は記憶されません。

 SCMS-T規格には対応していません。

- AUX INに外部機器を接続するとき、Bluetooth機器を停止しなければBluetooth接続は保持されます。外部機器を取り外すと、再度ペアリングすることなくBluetooth機器が使用できます。

再生中 / 停止中のボタン操作一覧

動作	操作
一時停止	再生中に [▶/II] を押す。 再度押すと解除します。
曲のスキップ	[▶▶] を押す。
前の曲へ戻る	[I◀◀] を押す。

- **[I◀◀]** を5秒間押しつづけると、Bluetooth接続が解除されます。

外部機器を聞く

1 外部機器を接続する。

AUX INに外部機器を接続する。

- 本機の音量を最小にして接続してください。
- 接続すると、自動でAUX入力に切り替わり、動作インジケータが点灯します。

2 接続した外部機器を再生する。

3 お好みの音量になるまで**◀+ / +▶**を押す。

- 外部機器の音量と、本機の音量を調整してください。
- 電源をOFFにすると、聞いていた音量は記憶されません。

電話を受ける

1 かかってきた電話に出る。

[☎] を押す。

- 音楽を再生中に着信すると、音楽は自動的に停止します。
- 着信中に **[▶/II]** を3秒間押しつづけると、着信拒否になります。
- 通話中に **[▶▶]** を3秒間押しつづけると、ハンズフリー機能を解除し、携帯電話で通話できます。

2 通話を終了する。

通話が終わると自動的に切れます。または、**[☎]** を押すと通話が終了します。

- 通話が終了すると、音楽再生が再開されます。

- **[I◀◀]** を5秒間押しつづけると、Bluetooth接続が解除されます。

1. 保証について

- ・保証書—製品には保証書が添付されております。保証書は、必ず「お買い上げ日」・「販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- ・保証期間—お買い上げの日より1年間です。電池や、一部の消耗部品の交換、ならびに落下、水没など、不適切なご使用による故障の場合は、保証期間内でも有料となります。詳しくは「**無料修理規定**」をご覧ください。

2. 修理に関するご相談ならびにご不明な点は

お買い上げの販売店または「ケンウッド全国サービス網」に記載されている、ケンウッドサービス窓口にお問い合わせください。

3. 補修性能部品の最低保有期間

ステレオの補修性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後、6年間です。補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. 修理を依頼されるときは

異常があるときは、製品の使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または「ケンウッド全国サービス網」に記載されている、ケンウッドサービス窓口にお問い合わせください。この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- ・お客様または第三者がテープ・ディスクなどへ記録された内容の損害
- ・録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

5. アフターサービスについて

- ・保証期間中は、「**無料修理規定**」に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービス窓口が修理をさせていただきます。修理に際しましては保証書をご提示ください。
- ・保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
- ・出張修理、持込修理のどちらが適用されるかは機種によって異なります。保証書の記載をご確認ください。

- ・修理料金の仕組み（有料修理の場合は、次の料金をいただきます）

- ① 技術料：製品の故障診断、部品交換など故障箇所の修理および付帯作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等の設備費や、一般管理費などが含まれています。
- ② 部品代：修理に使用した部品の代金です。その他、修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
- ③ 出張料：製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。
- ④ 送料：郵便、宅配便などの料金です。保証期間内に無償修理などを行うにあたって、お客様に負担していただく場合があります。

- ・修理のために本機をお持ち込みになるときは、本体のほかヘッドホンなど付属品も一緒にお持ちください。

6. 保証書は、日本国内においてのみ有効です。

- ・ This warranty is valid only in Japan.

無料修理規定

1. 保証書に呈示の保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスにて無料修理をさせていただきます。
 2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または本取扱説明書の「**ケンウッド全国サービス網**」をご覧ください。お近くのケンウッドサービス窓口へご依頼ください。なお、修理に際しては必ず保証書をご提示ください。
 3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
 4. ご贈答品等で保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理を依頼できない場合には、本取扱説明書の「**ケンウッド全国サービス網**」をご覧ください。お近くのケンウッドサービス窓口へご相談ください。
- 5. 次の場合には保証期間内でも有料になります。**
- (1) 保証書のご提示のない場合。
 - (2) 保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、または字句を書き替えられた場合。
 - (3) 使用上の誤り、不当な修理、調整、改造による故障及びそれが原因として生じた故障及び損傷。
 - (4) 故障の原因が本製品以外の機器にある場合。
 - (5) お買い上げ後の取付け場所の移動、輸送、落下、冠水などによる故障及び損傷。
 - (6) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、鼠害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
 - (7) 一般家庭以外に使用された場合の故障及び損傷（例えば、業務用の長時間使用、車両<車載用製品を除く>、船舶への搭載等）
 - (8) 製造番号の改変及び、取り外した製品。
 - (9) 消耗部品（例えばプレーヤーの針、回転機器のベルト、テープレコーダーのヘッド、乾電池、充電機、イヤークリップ等）の交換。
 - (10) 持込修理対象品でお客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金。
6. 保証書は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
7. 保証書は、再発行しません。大切に保管してください。
- ※ 修理の内容は修理伝票に記載し、お渡しします。
- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについて、不明の場合はお買い上げの販売店または本取扱説明書の「**ケンウッド全国サービス網**」をご覧ください。サービス窓口へお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは本取扱説明書の「**保証とアフターサービス**」をご覧ください。

ケンウッド全国サービス網

修理などアフターサービスについてのお申し込みは、お買い上げの販売店または最寄りのケンウッドサービスセンターへお申しつけください。

2011年4月現在

北海道		
札幌サービスセンター	☎ 004-0005	札幌市厚別区厚別東5条1-2-29 ☎ (011) 807-3003
東北		
仙台サービスセンター	☎ 984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13 ☎ (022) 287-0151
関東・信越		
さいたまサービスセンター	☎ 331-0812	さいたま市北区宮原町1-202 ☎ (048) 778-8714
千葉サービスセンター	☎ 277-0863	柏市豊四季512-10-67 ☎ (04) 7171-3800
横浜サービスセンター	☎ 226-8525	横浜市緑区白山1-16-2 ☎ (045) 939-6242
八王子サービスセンター	☎ 192-8525	東京都八王子市石川町2967-3 ☎ (042) 646-6914
新潟サービスセンター	☎ 950-0913	新潟市中央区鏡1-5-23 ☎ (025) 245-2177
大田サービスセンター	☎ 146-0082	大田区池上2-8-10 プラムビル1F (修理持込専用窓口) 電話でのお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにて承ります。
中部・甲州		
名古屋サービスセンター	☎ 481-0041	北名古屋市九之坪鶴田121-1 ☎ (0568) 24-1644
静岡サービスセンター	☎ 420-0816	静岡市葵区沓谷5-6-1-1 ☎ (054) 262-8700
金沢サービスセンター	☎ 921-8062	金沢市新保本4-65-17 ☎ (076) 269-2935
近畿・四国		
大阪サービスセンター	☎ 532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28 ☎ (06) 6390-8005
高松サービスセンター	☎ 761-8057	高松市田村町205-1 ☎ (087) 802-6055
中国		
広島サービスセンター	☎ 730-0825	広島市中区光南3-9-17 ☎ (082) 241-0023
九州		
福岡サービスセンター	☎ 812-0031	福岡市博多区沖浜町11-10 サンイースト福岡1F ☎ (092) 283-6675
鹿児島サービスセンター	☎ 891-0114	鹿児島市小松原1-5-17 ☎ (099) 268-0030
沖縄サービスセンター	☎ 901-2224	宜野湾市真志喜1-11-12 コモンズビル1F ☎ (098) 898-3631

■ サービスセンターの営業時間のご案内

受付時間 10:00～18:00 (土曜、日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます)
(各サービス窓口の名称、所在地、電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。)

JVCケンウッドカスタマーサポートセンター

■ 商品に関するお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターをご利用ください。

フリーダイヤル 0120-2727-87 (2011年4月より左記電話番号に変更しております。)

携帯電話、PHS、IP電話からは 045-450-8950 FAX 045-450-2308

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00

土曜 9:30～12:00、13:00～17:30 (日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます)

住所 〒221-8528 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

定格

【Bluetooth部】

規格……………Bluetooth Ver. 2.0 + EDR
対応Bluetoothプロファイル
… A2DP*1 (Advanced Audio Distribution Profile)
AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile)
HFP (Hands Free Profile)
HSP (Headset Profile)
*1 SCMS-T規格には対応していません。
対応オーディオコーデック……………SBC
使用周波数帯域……………2.4 GHz帯
変調方式
… FH-SS (Frequency Hopping Spread Spectrum)
送信出力…………… Class 2
最大通信距離…………… 見通し距離約10 m
(使用環境によって異なります)

【アンプ・スピーカー部】

実用最大出力
…………… 1.5 W + 1.5 W (1kHz, 10% THD, 4 Ω)
入力端子 (AUX IN) …… 3.5 mm ステレオミニジャック
入力感度/インピーダンス…………… 1,100 mV/10 kΩ
スピーカー…………… 40 mm フルレンジ x 2 (防磁形)

【電源部】

ACアダプター (AC-060100A)
入力…………… AC 100-240 V、50/60 Hz、0.15 A
出力…………… DC 6 V \equiv 1 A
電池…………… 単3形アルカリ乾電池 x 4
電池持続時間…………… 約9時間 (Bluetooth使用時)
(電池の種類や使用環境によって異なります)
消費電力…………… 1.5 W (動作時)
0.5 W (無負荷時)
寸法・質量
最大外形寸法 (幅×高さ×奥行)
…………… 228 mm × 69 mm × 58 mm
質量…………… 約340 g (本体のみ)

本製品は「JIS C61000-3-2適合品」です。

- これらの定格およびデザインは、技術開発に伴い予告なく変更することがあります。
- 極端に寒い(水が凍るような)場所では十分な性能が発揮できないことがあります。

電波について

- 本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けております。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国外以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。

- 分解 / 改造すること
 - 本機に貼ってある証明ラベルをはがすこと
- 2.4 FH 1
- 2.4 : 2.4GHz帯を使用する無線機器です。
FH : FH-SS変調方式を表します。
1 : 電波与干渉距離は10mです。

- 本機の使用周波数帯 (2.4GHz) では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) 及び特定小電力無線局 (免許を要しない無線局) 並びにアマチュア無線局 (免許を要する無線局) が運用されています。
- 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
 - 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、当社カスタマーサポートセンターにご連絡頂き、混信回避の処置等についてご相談ください。
 - その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して、有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、当社カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。
 - 使用可能距離は見通し距離約10 mです。鉄筋コンクリートや金属の壁等をはさんでトランスミッターとレシーバーを設置すると電波を遮ってしまい、音楽が途切れたり、出なくなったりする場合があります。本機を使用する環境により伝送距離が短くなります。
 - 下記の電子機器と本機との距離が近いと電波干渉により、正常に動作しない、雑音が発生するなどの不具合が生じることがあります。
 - 2.4GHzの周波数帯域を利用する無線LAN、電子レンジ、デジタルコードレス電話などの機器の近く。電波が干渉して音が途切れることがあります。
 - ラジオ、テレビ、ビデオ、BS/CSチューナー、VICSなどのアンテナ入力端子を持つAV機器の近く。音声や映像にノイズがのることがあります。
 - 本機は電波を使用しているため、第三者が故意または偶然に傍受することが考えられます。重要な通信や人命にかかわる通信には使用しないでください。

保証書

持込修理用
(日本国内専用)

品名	アクティブ スピーカー	形名	AS-BT50
保証対象	本体	保証期間	(お買い上げ日より) 1年間
※お買い上げ日	年 月 日		
※お客様	お名前 ご住所 電話番号 ()		
※販売店	店名 住所 電話番号 ()		

※印欄は必ずご記入ください。

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、本書記載内容により無料修理させていただきます。

- 修理は、保証書を添えてお買い上げの販売店または、本取扱説明書の「ケンウッド全国サービス網」をご覧の上、お近くのケンウッドサービス窓口へご相談ください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

ホームページのサポート情報について

製品に関する一般的なご質問などをホームページにて、情報提供しています。ご活用ください。

<http://www.kenwood.co.jp/faq/>

修理などアフターサービスについて

お買い上げの販売店か、「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービス窓口にご相談ください。

KENWOOD

株式会社 ケンウッド

〒192-8525 東京都八王子市石川町 2967-3